

宝くじ文化公演

AROUND40 MEMORY CONCERT ～ FOREVER ～

辛島美登里 中西保志 澤田知可子 中西圭三



2024.11.3 | 日 | 開場15:30 開演16:30

山梨市民会館

〒405-0031 山梨県山梨市万力1830番地

【宝くじの助成による特別料金】【全席指定】前売 一般2,500円/高校生以下1,500円(当日 一般3,000円/高校生以下2,000円)

プレイガイド 一般発売 7/13(土) 10:00～(窓口/電話/オンライン共通) ※未就学児入場不可

- 山梨市民会館…TEL 0553-22-9611
山梨市民会館/花かげホールオンラインチケット
- YCC県民文化ホール…TEL 055-228-9131
- チケットぴあ…<https://t.pia.jp/> (Pコード 273-642)



オンラインチケット
ホームページはこちら

※車椅子をご利用の方は、事前にホールまでお問い合わせください ※前売券が完売した場合、当日券の販売はありません

■主催:山梨市、山梨市教育委員会、(一財)自治総合センター ■後援:(株)テレビ山梨 ■協力:(株)ケイミックスパブリックビジネス

お問合せ 山梨市民会館 TEL 0553-22-9611 (9:00～17:00/原則月曜日休館)





辛島美登里 MIDORI KARASHIMA

鹿児島県出身。奈良女子大卒業後作曲活動を開始、多くのシンガーに楽曲を提供。89年6月25日シングル「時間旅行」でアーティストデビュー。'90年「サイレント・イヴ」が大ヒット。'95年「愛すること」で第37回日本レコード大賞作詞賞を受賞。その後も多数のシングル&アルバムをリリース。2010年デビュー20周年記念『オールタイムベスト』2014年25周年記念『colorful』2017年活動30周年記念アコースティックカバーアルバム『Cashmere』2019年30周年記念シングルコレクションアルバム『Carnation』をリリースし、アルバムごとのツアーも開催。2020年春ベスト『Cherry blossoms』リリース。2024年デビュー35周年記念として、榎原敬之からの提供曲や永井真理子とのデュエット曲を収録した通算16枚目となる10年ぶりのオリジナル・アルバム『Coral』をリリース、東名阪ツアーを開催し大好評を博す。毎年夏にリクエスト曲を中心にお届けする「夕涼みコンサート」、冬には絵本をモチーフにしたオリジナル脚本の音楽劇&クリスマスコンサート「冬の絵本」、そして、辛島の飾らないトークが好評のトーク&ライブ等多様なスタイルのコンサートを開催。一方で「エフエム世田谷アフタヌーンパラダイス・火曜日」のパーソナリティや、地元鹿児島の観光大使として故郷の活性・校歌提供など子供達の育成にも携わる。

中西保志 YASUSHI NAKANISHI

1992年4月『愛しかないよ』でデビュー。同年8月、シングル『最後の雨』をリリース。翌年、同曲が有線チャートを急上昇し、オリコンでも再チャートイン、当時ポップス界では80万枚を超える異例のロングセラーとなる。2007～2012年にかけて、J-POPSのカバーにも挑戦し、アルバム「スタンダーズ」シリーズ、「メロディーズ」、ベスト盤「バラッズ」等を発表。数々の名曲が中西保志の歌声で蘇り、いずれも好評を博す。現在は、ソロコンサートはもとより、様々なアーティストの方とのジョイントコンサートやライブ、ディナーショーなどでも活躍。辛島美登里、杉山清貴、澤田知可子、中西圭三らとの「Around40 MEMORY CONCERT」も大好評で全国展開中。バラードを中心に、ソウルフルな歌声と抜群の歌唱力で男女問わず、多くのファンを魅了している。



澤田知可子 CHIKACO SAWADA

1987年『恋人と呼ばせて』でデビュー。
1991年「会いたい」で日本有線放送大賞受賞、NHK紅白歌合戦出場。
2000年「21世紀に残す涙の名曲ベスト100」第1位。
2011年東日本大震災復興チャリティーソング「花は咲く」に参加。
2016年『空を見上げてごらん』が長岡大花火大会で【米百俵尺玉100連発花火】とコラボレーション開始。最近では「元祖・泣き歌の女王」という称号を頂き、「涙は心の処方箋」をテーマに歌セラピーコンサートを展開中。
2022年5月22日より名前を沢田知可子から澤田知可子に改名。これからも歌手として愛ある歌をお届けします！

中西圭三 KEIZO NAKANISHI

91年デビュー。この年ダンスユニットZOOに提供したシングル「Choo Choo TRAIN」(03年にはEXILEにより再びヒット)がミリオンヒット。90年代のポップダンスシーンを牽引する代表曲となり、第13回JAM広告音楽大競技会作曲賞を受賞。翌92年自らの楽曲「Woman」もヒット。この年同曲で日本レコード大賞作曲賞を受賞、並びに第31回紅白歌合戦にも出場。続くアルバム「STEPS」「STARTING OVER」はオリコンチャート1位を獲得。94年には企画ユニット「ICE BOX」に参加。95年以降はWendy Moton / Peabo Bryson・Christina Aguileraなど海外のアーティストとの楽曲もリリース。98年にはブラックビスケッツに提供した「タイミング」がミリオンヒット。また2006年月の歌として好評を博した「ぼよん行進曲」は今でも歌い継がれている。2020年には自主レーベル「TAO LIFE RECORDS」を立ち上げ「流れ星 / 愛することをしんじて～Amazing Grace For You～」がリリースされた。現在CS旅チャンネルにおいて「中西圭三の朝ぶら散歩」に出演中。2022年ブラックビスケッツに提供した「タイミング」がKlang RulerによってカバーされTikTokにおいてHOTチャート6週連続1位を記録。ますます活動の幅が広がっている。現在35周年に向けてコンサートツアーを精力的に行っている。

